

一般社団法人  
島田建設業協会広報誌

# wjst

vol. 145

平成27年10月1日発行

Zoom up

志太榛原農林事務所との意見交換会

現場紹介 言いたい放題

トピックス・災防日誌・協会だより





# m up



## 意見交換会を実施しました

6月30日（火）、静岡県志太榛原農林事務所と（一社）島田建設業協会の意見交換会が、藤枝総合庁舎別館会議室で開催されました。

かつての林業事務所、土地改良事務所の時代には、頻繁に行われていた意見交換会も現在のように統合されてからは、初めての意見交換会でした。

志太榛原農林事務所からは、所長、部長、技監、各課長全員が出席され、建設業協会からは、正副会長以下理事全員が出席しました。

広報誌「びびき144号」で新任の天野所長にズームアップインタビューの取材の席上、「統合されてから一度も意見交換会がなく、仕事上のつながり以外はほとんど交流することが無くなってしまった。」というような話をしたところ、取材の翌日に農山村整備部技監から、「意見交換会を実施しよう。」との連絡をいただきました。

久しぶりの意見交換会につき、どのようにしようか思案の末、各社から主に現場の声、意見等を出し合っていたできました。

質問に回答を出す方式では交換会にならないとの配慮から、記録に残さず、お互いの忌憚のない意見交換となり、それぞれの立場上違う意見どうしの接点を見つめるべく、最初はぎこちなく、遠慮したような意見も、それぞれ交換し合うことで一つの接点に達しようとする意見交換ができました。

現場に出かけて泥まみれになったりするものの少なくなった経営者、現場の実情に触れる機会の減った発注側、それぞれが現場から上がってきた声を聴き、実情に触れる機会を一緒に持つことにより、壁を越えて理解しあい、同じ問題を共有することの大切さを感じました。

新しい工法、それに対応する技術力は無論、基礎となる技術の伝承、担い手の育成等共有すべき課題が見え隠れし始めましたが、時間切れで今回の課題として、意見交換会を終了しました。

### 正副会長

天野所長をはじめ部長・技監・各工事担当課長のご出席をいただき、現場で日頃から抱えます課題に対して、直接、意見交換をできる場を設けていただき、誠にありがとうございました。

当日、その場で回答をいただきました分につきましては、早速現場で対応したいと思えます。また、後日、県や国に挙げていただく項目につきましては、直ぐに回答いただけないと思いますが、継続的に施工業者の意見として対応をお願いいたします。

所長からは、「相互に内部でのコミュニケーションを図ることは大変重要であり、施工業者と行政の間でのコミュニケーションを図ることは難しい問題もあるが、今後、継続的に意見交換の場を設けて行きたい。」とのご挨拶をいただきました。

「品確法」の改正が施行され、目的として「現在及び将来の公共工事の品質確保、担い手の中長期的な育成・確保」が追加されるとともに、適正利潤が確保できるような予定価格の設定など、「発注者責務の明確化」、「地域の実情などに応じた多様な入札制度の導入・活用」など、受注者側にも「ダンプینگの防止」などが設定されております。

今後も施工現場の品質管理の徹底を図り、発注者側の期待に添えていきたいと存じます。引き続き、定期的に意見交換の場を設けていただけるとのこと、大いに期待しておりますので、是非、継続開催をお願いいたします。ありがとうございました。

### 山本理事

先日は、意見交換会の場を作ってください、ありがとうございました。

これまで、施工に際し担当者同士、いろいろな場面に直面しながらも中々公の意見として、取り上げていただける機会も少なく、その都度お互いの思いを交換するに止まっておりますが、この度は、所長をはじめ幹部の方々の英断で、現場の実態を知っていただく機会を得る事が出来ました。

# Zoo

## 志太榛原農林事務所と



多くの意見が交換され、あらゆる角度からの検討の必要性も、ご理解いただけたと感謝いたします。

よい物を早く、低コストでお届けするのが業者の努めと承知しております。しかしながら、企業としては経済的な面を無視することも出来ず、対応に悩んだこともありましたが、今回の企画において、得難い情報や実態の確認も出来ました。

今後も継続して、このような機会を設けていただけるようですので、我々も、よりよい施工に活かすべく精一杯取り組んでまいります。よろしくお願いたします。

### 梶山理事

意見交換会の機会を設けてくださった、所長並びに参加していただいた部長はじめ各課長に感謝申し上げます。また、我々の問いに対して積極的な回答していただき有難うございました。とても有意義な意見交換ができたと感じました。

今回の意見は日頃、私たちが仕事を進めていくに当たり、頻繁に出てくる問題でありました。議論を進めていく中で、すでに検討していただけっている内容、また、今後検討していただけるという内容など、心強い回答をいただけたことは大変よかったです。ぜひ、改善していただき今後の積

算に反映させていただきたいと思えます。

また今後も、継続的に意見交換会を開催していただけると期待しております。

### 菊池理事

意見交換会の機会を頂き感謝致します。

現場の生の声を上げさせて頂きました。担当者同士だけでは解決しない問題もございます。

所長はじめ幹部の皆様方に現場の実情を知って頂く良い機会でございました。早々に現場の視察をしたいとの要望を頂きまして、大変うれしく思っております。ぜひ、御案内致します。

又、国へ要望する、部会等で検討する等々、前向きな解答を頂き感謝申し上げます。

無事故・無災害で品質の良いものを、より早く、より低コストで造る事は、発注者・受注者の共通の思いでございますが、企業には適正な収益を上げ、地域経済の発展や雇用の確保に貢



献する責務がございます。

これを契機により良い施工が出来るように、今まで以上にコミュニケーションを重ねることが重要だと感じました。幸いにも所長からも、今後も意見交換会を行いたいとお話ございましたので、大変期待しております。





完成



施工状況

コメント

海風が強く、乾燥しやすい箇所のため、張芝・植栽後、散水回数を増やし、活着率の向上に努めた。

着手前



工事名	平成25年度[第25-V1430-01号]焼津漁港農山漁村地域整備交付金(漁港環境)第10地区施設整備工事(植栽工)		
工事箇所	焼津市石津地先		
工期	平成26年1月29日～平成26年6月30日		
施工者	株式会社 特種東海フォレスト		
発注者	静岡県焼津漁港管理事務所		
現場代理人	紅林 祐輔		
工事概要	施工延長	661m	
	中木・低木植栽工	57本	
	張芝工	9,608㎡	
	イワダレソウマット敷設工	1,439㎡	

# 現場紹介



完成



施工状況

コメント

東名高速道路の新設スマートインターチェンジを各工区で分けた工事です。隣接工区や関連工事が同時施工の為、工程調整に苦労しましたが、各工事の現場代理人との密な打合せとお互いの協力により、工事を完了することが出来ました。

着手前



工事名	平成26年度 社会資本整備総合交付金事業(改築)0105号線道路改良工事(その3)		
工事箇所	焼津市上新田・上泉地内		
工期	平成26年9月22日～平成27年6月30日		
施工者	本橋建設株式会社		
発注者	焼津市役所		
現場代理人	洲崎 陽		
工事概要	工事施工延長	154m	
	路体盛土工	2,800㎡	
	路床盛土工	2,400㎡	
	小型重力式擁壁工	58m	
	上りランプブロック積工	468㎡	
	プレキャストL型擁壁工	129m	
	上新田西用排水路(カルバート・柵渠工)	44m	
	舗装工(下層路盤工)	2,000㎡	
	舗装工(上層路盤工)	1,900㎡	
	排水構造物工	632m	

着手前



完成



施工状況



コメント

現場は国道362号線の路肩が滑落した箇所であり、道路からの落差は8mある為、クレーン車を使った片側通行での作業は大変困難な工事でした。

工事名	平成26年度[第26-B3519-01号](国)362号26年 道路災害復旧工事26年災害査定第98号(擁壁工)
工事箇所	榛原郡川根本町東藤川地内
工期	平成27年1月28日～平成27年6月30日
施工者	株式会社 柳澤組
発注者	静岡県島田土木事務所
現場代理人	柴田 哲也
工事概要	復旧延長 33m
	擁壁工(地山補強土工) 90㎡
	アスファルト舗装工 32㎡
	防護柵設置工(ガードレール) 33m
	区画線工 17m

## 安心・安全な暮らしのために…

着手前



完成



施工状況



コメント

工事前進入路の市道は3m程度と狭く、周辺は茶畑で農作業車との交差が困難な為、県有地の残土処理場から進入路を設置して施工しました。地元の農家の方に迷惑かけることなくまた、大型車の通行が無い為に市道を傷めることなく施工できました。

工事名	平成26年度[第26-D3151-01号](国)473号 特定施設関連道路整備事業アスファルト 舗装工事(第3工区)
工事箇所	牧之原市東萩間地内
工期	平成26年9月11日～平成27年1月30日
施工者	共和建設株式会社
発注者	静岡県島田土木事務所
現場代理人	鈴木 正憲
工事概要	舗装工 262m
	アスファルト舗装工[付替道路] 1,680㎡
	アスファルト舗装工[事業用地内] 14,450㎡
	道路附属施設 1式





# 言いたい放題

## お金の勘定

設計図書。

工事受注業者にとって、工事内容・受注金額等受注した工事の全てを決める大事な書類である。その中には図面や設計書、特記仕様書などいろいろな物が含まれているが、金額を決める設計書について言いたいことがある。

設計書には、機械・機材、使用材料、時には工法まで明示されているが、現場に搬入できない機械で計上されていたり、2tダンプがギリギリくらいの道幅で10tダンプによる搬出になっていたり現実と乖離した設計のことがある。それでも現場は、現場に即した機械を使わざるをえません。当然、不利益が生まれます。

着手前に解ることについて、「設計照査」にてそういった項目をあげますが、“前年度工事がそうだったから”とか、“現場推進会議としての資料でもあるので削除して下さい”や、“予算が無いので工事を進めて予算が取れたら変更する”等、照査項目から外される事が多いのです。

発注者と請負者は「対等な立場」であると、共通仕様書には明記されています。しかし、工事着手時担当者と良好な関係を築いていきたい時にそんな事を言うわけにもいかないう現状があります。

「請負」（うけおい）とは「うけまけ」と言われることがあります。請けた者が負けという意味です。それでいいのでしょうか？ダメです。慈善事業として請けているのではなく、企業とは営利目的に存続しているものです。そこを強く唱えていきたいと思います。

## お役所仕事

2020年東京五輪のメイン会場となる新国立競技場建設計画をめくりすったもんだが続いている。

新国立を手がけた会社として名前が残るといふ名声に期待していた建設会社もゴタゴタが続いて意欲をそがれ気味。

取りっぱぐれの心配はないだろうが、想定より事業費が膨らんでいるだけに収益性にも疑問符が付く。建設業界はデザインが決まったあと、施工ノウハウを反映できる設計施工一括発注方式を求めたが、JSCは従来の分離発注に固執。

結局、建設会社が技術協力業務委託者として設計に参画したのは昨秋だ。五輪に先駆けてお役所仕事を世界に披露してくれた。



## 職人軽視

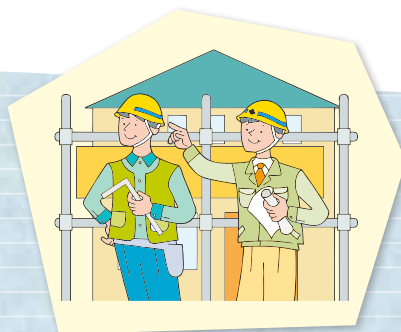
技能者（職人）のものづくり技術を「職人技」と言って称賛はするものの、ドイツのマイスター制度のように待遇や報酬にきちんと反映する仕組みがなく、技能の重要性が正しく評価されていない。これから担い手（若年技能者）の確保・育成ができるのか。待遇や報酬よりもっと根深い物を、時間をかけて改善しないかぎり日本の将来はない。それは建設業をしている人のことを見下す傾向がある。「こんな危険な作業をしてるなんて、大変そうだし私は絶対無理、給料も低そうだし」みたいな風潮が確実にある。ブルーカラー、ホワイトカラーという名称をつくって労働者に階層をつくっている。経営側も、汗水流して物をつくるより他人に作らせろ、物作り軽視、技術軽視、職人軽視、で金儲けには下請けに出せば良いと。汗水流す労働軽視の社会風潮である。職人軽視の考え方が、建設業をだめにしている。夢、誇りを持たなければ若者は集まらない。

## 潮目

委員長から、言いたいことをズケズケ言って、ひとつの切り口にしていきたいで始まった「言いたい放題」、広報委員の皆さん結構度胸があり、厳しい意見も提供しあちからこちらで話題に上るようになってきました。でも、実際に潮目が変わってきたのは2011年の東北大震災以降です。

それまでは、我々建設業界は悪の象徴、政治家をはじめ、公共事業や建設業界を貶(けな)していれば、世間受けし、我々はその都度悔しい思いをしたものです。

それがあの震災の中で市民・住民の安心・安全を守ったのは、地域の建設業者だと証明されました。晴れて世の中に必要とされ、地域の社会資本整備の担い手であり、地域住民の安心・安全を確保する建設業者として、皆様に認知していただけるようになりました。課題はいくつもありますが、この思いを力に業界全体で力を合わせ、前進したいと思っています。





## 「優れた技術力」や「地域への貢献度」などが高く評価されました。 各種表彰を多数の協会員がめでたく受賞!!

静岡県が発注した土木工事等で、優れた成績を上げた優良工事や優良技術者等の表彰式が開催され、当協会員が多数受賞しました。  
おめでとうございました。

### 静岡県交通基盤部

#### 優良建設工事等部長表彰

7月24日(金)

於 男女共同参画センター・あざれあ

#### ・優良技術者 (島田土木事務所)

八木和昭 (株)グロージオ

小林剛 (株)エコワーク

秋山充彦 (株)橋本組

#### ・優良技術者 (焼津港管理事務所)

半田肇 (株)橋本組

#### ・地域貢献 (島田土木事務所)

相良建設(株)

#### 島田土木事務所長表彰

8月6日(木)

於 島田市金谷生きがいセンター

(夢づくり会館)

#### ・優良工事

共和建設(株)、岡村建設工業(株)

#### ・優良技術者

北川雅規 (株)エコワーク

・安全工事

(株)梶山組

・地域貢献

(株)エコワーク

#### 志太榛原農林事務所長表彰

8月6日(木)

於 島田市金谷生きがいセンター

(夢づくり会館)

#### ・優良工事

(株)神田組

(株)柳澤組

(株)梶山組

#### ・優良技術者

角皆敏仁 (株)木村組

植田和之 (株)加藤組

#### ・地域貢献

フルカワクリエイティブ(株)



平成27年度静岡県優秀施工者知事褒賞  
建設現場で働く優れた建設技術、技能労働者に贈られる知事褒賞を、今年度は当協会から2名の方が受賞され、9月17日(木)に開催された「建設産業構造改善推進のつどい」の席上で表彰されました。

#### ・受賞者



山本 英樹  
(株)山田組



塩澤 潤  
(株)グロージオ

#### 平成27年度日本道路協会会長表彰

道路愛護、環境の整備に多年にわたり献身的に精励し、顕著な功績があった道路功労者に贈られる日本道路協会会長表彰を、今年度は当協会から1名の方が受賞され、8月20日(木)に開催された「道路功労者表彰式」の席上で表彰されました。

#### ・受賞者



片岡 伊佐夫  
(株)橋本組



## 労働災害「ゼロ」を 目指して安全大会開催

建築防島田分会は、建築防島田分会は、7月3日(金)に島田市金谷生きがいセンター(夢づくり会館)において、島田労働基準監督署長や島田土木事務所長などの県の事務所長を来賓としてお招きし、「平成27年度島田地区建設業労働災害防止安全大会」を開催しました。

最初に分会員から募集した安全標語の優秀作品が表彰され、続いて島田労働基準監督署の小坂光輝第二方面主任監督官の「建設業の労働災害防止について」として講演、山本利彦防災委員長の労働災害防止研修が行われ、続いて出席者全員(200名)が安全の誓いを唱和しました。

この後、島田土木事務所所長 太郎 查監を講師に建設工事安全講習会を併せて開催しました。



## 島田工業高校生の インターンシップ実施

島田工業高校2年生の建築科2名、都市工学科3名の生徒が、7月27日(月)から29日(水)までの3日間、会員会社2社でインターンシップ(建設現場実習・就業体験)を実施しました。参加した生徒は、猛暑の中でペテラン技術者の指導のもと、測量などの作業に積極的に取り組み、前向きな姿勢がうかがえました。

ご指導いただいた皆様にお礼申し上げます。



## 199名が出席して「土木技術者研修会」を開催



土木・建築委員会は、島田土木事務所、焼津漁港管理事務所、御前崎港管理事務所、及び志太榛原農林事務所と共催で、8月6日(木)に島田市金谷生きがいセン

ター夢づくり会館で土木技術者研修会を開催しました。最初に静岡県工事検査課山村検査監が「工事の安全対策について」、続いて、島田労働基準監督署の小坂第二方面主任監督官が「建設工事における労働災害の事例と防止対策について」講演し、最後に静岡県危機管理局の五藤技監が、「静岡県の危機管理体制・次地震被害想定と対策について」と題して講演を行いました。

## 猛暑の中、会員総出で「道路愛護」に取り組む

8月の「道路愛護月間」は、市町や住民、ボランティアが参加し、安全で快適な道路環境を確保することを目的に道路愛護運動が展開されています。

当協会においても、今年も7月から8月にかけて会員総出で、道路除草やカーブミラー・ガードレールの清掃に取り組みました。猛暑の中、大勢の皆様にご参加いただきました。ありがとうございます。

参加会員数 54社



参加人数 292名  
(会員外含め 407名)

## 親子現場見学会開催



道事務所が施行する「丸子藁科トンネル西地区（丸子側）工事現場」を見学しました。

中部地方整備局静岡国道事務所担当者や施工業者の社員から、工事概要や工法などの説明を受け、その後ヘルメット、マスク、長靴姿で掘削中のトンネル内を見学しました。

工事中のトンネル内では、大型重機の説明を受けながら直接ふれ、その大きさにビックリした様子。掘削はダイナマイトを爆破して掘り進み、その後を追いかけるように鋼材で補強し、地山から厚さ10cm程度でコンクリートを吹付けるとの話に目を輝かせていました。

内部の見学後は、ペットボトルを利用した残土処理の方法などを学びました。

見学後、バスで日本平山頂へ移動し昼食後、楽しみにしていた日本平



動物園では、猛暑の中、気持ちよさそうに泳ぐ白クマやペンギンなどを楽しみました。

お世話になりました静岡国道事務所及び施工業者の皆さんありがとうございました。

トンネル工事を見学して

橋本 侑門



七月三十一日に  
ぼくは一号静清丸  
子藁科トンネルの  
工事現場を見学し  
ました。

ぼくは、トンネルをほるのは建物をくずす時に使うブレーカーだと思っていました。ダイナマイトを使ってトンネルの岩をくずしてほっていると知り、びっくりしました。

そのダイナマイトを使うと大きな音が出てしまい、近所の人に迷わくがかかってしまうため、大きなかべで音を外に出さないようにしているそうです。いろいろな工夫をして作業をしているんだなと思いました。

また、巨大送風機で暑いトンネル内で作業をしている人に風を送っていて、トンネル内はおくにいくほどすずしかったです。

ぼくはこのトンネルが完成して、交通混雑の緩和、そして交通が便利になるといいなと思いました。

(原文)

## 楽しく大井川を学ぼう！ 「川まつり」開催

島田土木事務所や島田市、藤枝市など大井川流域の市町主催による第17回大井川「川まつり」が、8月21日（金）に島田市民総合施設「プラザおるり」で開催され、300人を超える児童と保護者が来場しました。

子ども達は、大井川の生き物や発電の仕組み、大井川を守る森林や飲み水など、生活とのつながりについて勉強しました。

当協会でも土木・建築委員会が、島田土木事務所川根支所と合同で笹船の作成指導を行い、大井川の模型に流して楽しむとともに、スパーボールやキャクターボールすくいなどで楽しみました。

また、協会事業の活動の様子を写真パネルで紹介、PR用うちわの配布など、島田建設業協会のPRに努めました。





# 防災日誌

災害防止への取り組み

## 特別教育

建災防島田分会でも、足場からの墜落防止の措置を強化するため、組立て等の業務に係わる特別教育を実施することにしました。既に7月1日から施行されておりますが、周知徹底を図り、事故防止に繋げていきたいと思っております、大勢の方々の参加をお待ちしております。

さて、パトロールに同行して感ずることですが、各社の安全への取り組みは確実にレベルが上がってきております。しかしながら、やはり人間がやることですから、ややもするとマンネリに走りがちになっています。現場ごとの創意工夫も減少気味になっていませんか？書類の作成でもそうした傾向が見受けられます。現場は毎日動いており、その現場の進捗に合わせた安全のポイントが必ずあります。季節や天候、第三者と言われる一般の方々への影響と、その時、その時のタイミングを外さず、生きた安全管理を心掛けていただきたいと思えます。

事故の発生の中で、相変わらず墜落・転落が多くを占めており、今回の特別教育に至ったわけですが、他山の石で、過去の事故例を参考に日々の安全管理に生かしていただくことが大切です。

ポイントをしっかり定め、確認し実行することでゼロ災害を達成したいと願っています。(T・Y)



ソフトな  
笑顔が  
後押し  
流れ

大井川鉄道のSL機関車「トーマス号」はリアリティにあふれ、絵本から抜け出してきたかのような「きかんしゃトーマス」に再現され、実際に走っている姿は壮大な迫力があります。子供はもとより、20代から50代までの大人が熱狂的で、そんな幅広い人気層が足を運ばせた理由だと思えます。

今年2年目に入り、地元沿線の「もてなし」にも本気度になり、8月中旬の新聞には、沿線を盛り上げようと、島田市の主婦が立ち上げた会が乗客に手を振り「きてくれてありがとう」と歓迎しています。そんな活動が徐々に広がり、あちこちで手を振る姿も増えてきました。

トーマス人気を後押しし、どのように地域活性化に活かしているのか、という課題を克服することが、人気を維持していくことになっていくものだと思います。

地域が笑顔で観光客をもてなし、リピーターとして大井川沿線を訪れていただけたら、「きかんしゃトーマス」もいつそう笑顔になるのではないのでしょうか。

M・K

笑顔100%  
けんたいきょう

### 建設業界の皆様へ 建退共への加入のおすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入、307万人の建設現場の就業者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で224万件、1兆5,975億円の退職金をお支払いしています。(平成27年6月末)

**建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！**

◎法律に基づき運営される国が作った制度

◎建退共加入は「経営事項審査」で加点

◎国からの財政上の支援  
(国の助成により基金の一部が免除)

**特長**

◎掛金は全額非課税  
(掛金または必要経費に算入できません)

◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給

◎加入の手続きは簡単  
(各都道府県の建退共支部で加入)

こんなに有利！

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
40年	312万円	863万円
35年	273万円	461万円
30年	234万円	372万円
25年	195万円	293万円
20年	156万円	221万円
15年	117万円	155万円
10年	78万円	94万円

※退職金額は、1年につき、310円(日)×21年(1ヶ月)×12月(1年)の掛金を納めたときの金額です。  
※1万円未満は、四捨五入しています。

お申込・お問い合わせ先  
**建退共静岡県支部**

〒420-0857静岡県美区御幸町9-9 TEL 054-255-6846

建退共 検索

# 協会だより ～協会のうごき～

## ●正副会長会議

- 第5回会議 7月3日(金) 金谷夢づくり会館
- ・島田土木事務所との物品使用貸借契約(衛星携帯電話)について
  - ・平成27年度静岡県総合防災訓練について
  - ・東日本建設業保証㈱の「担い手確保育成・防災減災支援事業に係る助成」について
  - ・災害時通信手段の確保提案について

## 第6回会議 8月25日(火) 書面協議

- ・災害時事業継続計画策定のための研修会の開催について
- ・国への要望活動について
- ・静岡国道事務所との意見交換会の開催について
- ・島田土木事務所との意見交換会の開催について
- ・静岡県総合防災訓練への参加について
- ・島田警察署防災訓練への参加依頼について

## ●広報委員会

### 第4回委員会 7月15日(水) 当協会

- ・広報誌VOL.145号の企画

### 第5回委員会 9月4日(金) 当協会

- ・広報誌VOL.145号の校正

### 第6回委員会 9月10日(木) 当協会

- ・広報誌VOL.145号の最終校正

## ●労務委員会

### 親子現場見学会の開催 7月31日(金)

- ・国道1号静岡バイパス丸子藁科トンネル西地区工事現場(静岡市駿河区丸子)の見学及び日本平動物園

## ●土木・建築委員会

### インターンシップ事前研修会

7月10日(金) 島田工業高校生 5名他

### インターンシップの受け入れ

7月27日(月)～29日(水) 3日間

- ・島田工業高校生 5名(都市工学科3名、建築科2名)
- 平成27年度静岡県交通基盤部優良建設工事等表彰(所長表彰)

及び土木技術者研修の開催 8月6日(木)

島田市金谷生きがいセンター 夢づくり会館

- ・参加者 199名

### 大井川「川まつり」への参加

- ・8月21日(金) プラザおおるり
- 協会のPRと笹船づくりの指導

## ●環境・災害対策委員会

### 第1回環境・災害対策委員会 8月4日(火) 当協会

- ・災害時事業継続計画(BCP)策定のための研修会開催について

- ・平成27年度静岡県鳥インフルエンザ防疫演習への参加について
- ・家畜伝染病発生時の掘削・埋却業務に関する作業マニュアルについて
- ・県中部家畜保健衛生所との「家畜伝染病発生時における緊急家畜処分業務に関する協定」について
- ・今後の検討課題について

### 道路愛護運動への会員参加 7月10日(金)～8月20日(木) 管内全域

### 地震防災訓練

- ・情報伝達訓練 8月31日(月) 全会員
- ・災害応急対策協力者の出勤要請・応諾訓練
- 8月25日～28日 島田土木事務所
- 8月26日 焼津漁港管理事務所
- 8月20日・26日 御前崎港管理事務所
- 8月27日 静岡空港管理事務所

### 静岡県総合防災訓練

8月30日 焼津市・藤枝市会場 屋外訓練雨天中止

## ●建災防島田分会

### 島田地区労働災害防止大会

7月3日(金) 島田市金谷生きがいセンター夢づくり会館

参加者 200人

### 安全パトロール

- ・第3回 7月23日(木) 雨天中止
- ・第4回 8月19日(水) 5地区
- ・第5回 9月17日(木) 5地区

### 足場の組立て等の業務に係る特別教育(3時間)講習会

- ・9月30日(水) 当協会 受講者39名

### 第52回全国建設業労働災害防止安全大会への参加

- ・9月10日(木)～11日(金) 大阪国際会議場(大阪府)

## ●会員の届出事項の変更

会社名	変更事項	変更前	変更後	変更年月日
釘ヶ浦建設㈱	代表者	宮村 明	宮村 国行	平成27年6月22日
山岸建設㈱	所在地	島田市高熊348	島田市志戸呂863-1	平成27年7月1日

## ●各種催事等

9月17日(木) 建設産業構造改善推進のつどい(静岡市)

## ●今後の予定

- 10月8日(木) 第42回建災防静岡県支部安全大会(静岡市)
- 10月22日(木) 島田土木事務所との意見交換会(島田市)
- 10月23日(金) 東海4県ブロック会議(静岡市)
- 10月29日(木) 中部地方整備局との意見交換会(静岡市)

### 【表紙解説】

「月見里神社」と書いて「やまなし神社」と云われる境内に、二股に分れた幹が特徴的なクスノキは、市内有数の優れた大木として藤枝市指定天然記念物に指定されています。

